



株式会社アドバンスト・メディア

2024年3月期 決算説明資料

2024年5月15日



Advanced Media, Inc.



本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。



1. 業績の概況

常務取締役 経営推進本部長
立松 克己



Advanced Media, Inc.

1-1. 決算ハイライト

- ✓ 各企業における業務効率化にともなうDX推進のニーズに対してAI音声認識 **AmiVoice®**の各種製品が伸長
- ✓ BSR展開期で取り組んだストックビジネスの売上比率の向上によって増収増益
- ✓ **売上高、営業利益、経常利益において過去最高の実績を達成**

売上高

6,001百万円
15.9%増収
(過去最高)

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）において、CTI事業部、VoXT事業部、医療事業部の増収により前年同期比18.2%増
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）において、前年同期比で1.7%減

営業利益

1,367百万円
26.6%増益
(最高益)

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）において、CTI事業部、VoXT事業部、医療事業部が大幅に増益により、前年同期比で27.7%の増益
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）において、前年同期比で赤字幅が拡大

経常利益

1,414百万円
(最高益)

親会社株主に帰属する
当期純利益

1,005百万円

- ✓ 経常利益
営業利益の増益により前年同期比26.2%で増益し過去最高益
- ✓ 親会社株主に帰属する当期純利益
前年同期比15.9%で大幅な増益

1-2. 連結損益計算書



単位：百万円

	2024年3月期		2023年3月期		対前年増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	6,001	100.0%	5,180	100.0%	821	15.9%
原価	1,526	25.4%	1,318	25.4%	208	15.8%
売上総利益	4,474	74.5%	3,861	74.5%	613	15.9%
販売管理費及び 一般管理費	3,107	51.7%	2,780	53.6%	326	11.7%
営業利益	1,367	22.7%	1,080	20.8%	286	26.6%
経常利益	1,414	23.5%	1,121	21.6%	293	26.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,005	16.7%	867	16.7%	137	15.9%

1-3. 各指標の推移

単位：百万円

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高	4,747	4,431	4,461	5,180	6,001
(増収率)	11.5%	-6.7%	0.7%	16.1%	15.9%
売上総利益	3,256	3,183	3,346	3,861	4,474
(売上高比率)	68.6%	71.8%	75.0%	74.5%	74.5%
販売管理費及び 一般管理費	2,561	2,503	2,523	2,780	3,107
(売上高比率)	53.9%	56.5%	56.6%	53.7%	51.7%
営業利益	695	679	823	1,080	1,367
(売上高比率)	14.6%	15.3%	18.4%	20.8%	22.7%

1-4. 分野別の実績①

単位：百万円

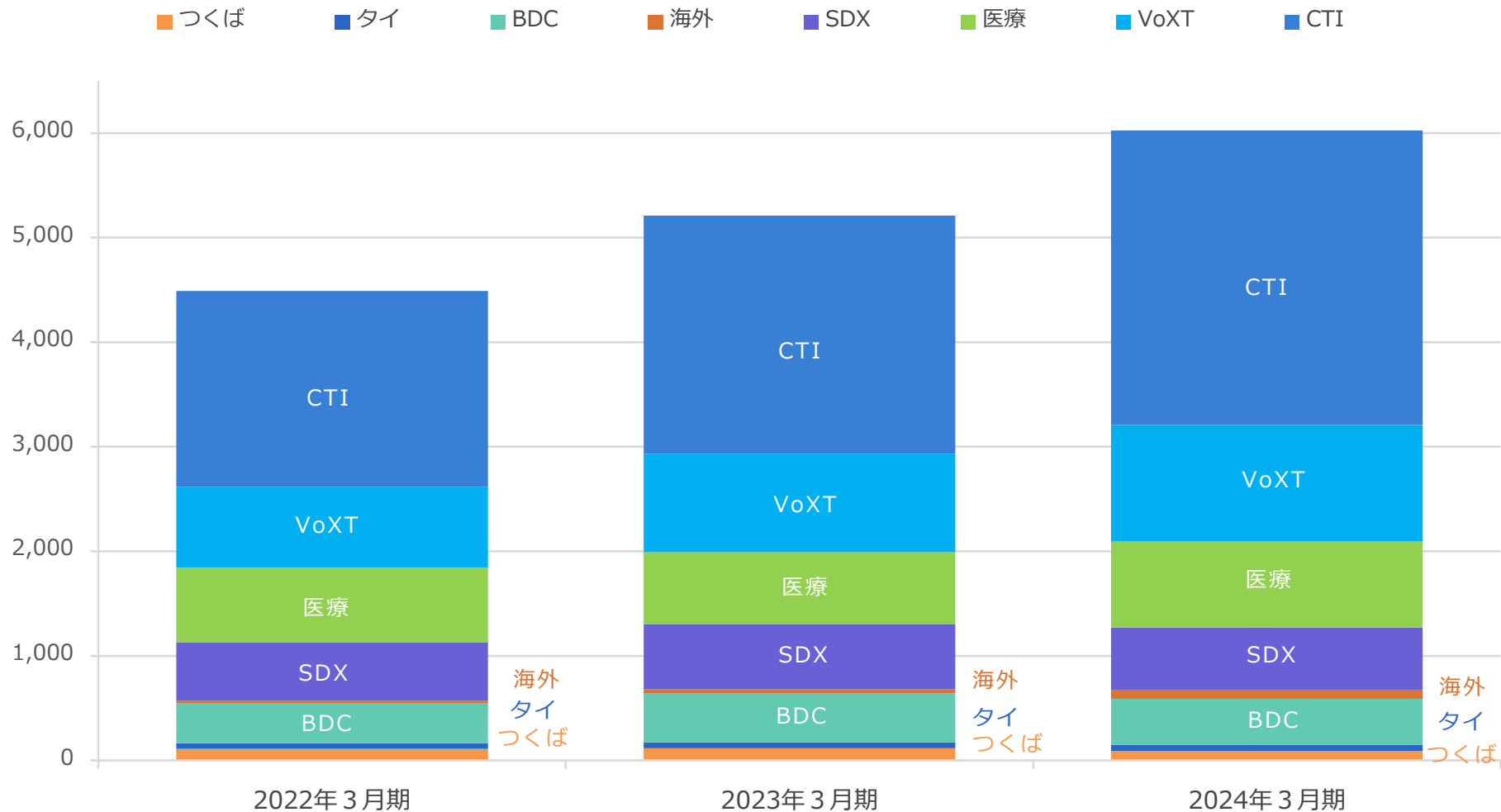
		2024年3月期		2023年3月期		対前年増減	
		金額	比率	金額	比率	金額	比率
BSR1	CTI事業部	2,817	47.0%	2,279	44.0%	538	23.6%
	VoXT事業部	1,114	18.6%	938	18.1%	176	18.8%
	医療事業部	821	13.7%	688	13.3%	132	19.3%
	SDX事業部	604	10.1%	624	12.1%	-20	-3.3%
	合計	5,357	89.3%	4,531	87.5%	826	18.2%
BSR2 子連 会結 社	海外事業部	79	1.3%	40	0.8%	38	95.1%
	BDC本部	440	7.3%	469	9.1%	-28	-6.0%
	AMIVOICE THAI	59	1.0%	56	1.1%	2	5.0%
	速記センターつくば	91	1.5%	116	2.2%	-24	-21.4%
	合計	670	11.2%	681	13.1%	-11	-1.7%
連結調整		-28	-0.5%	-35	-0.7%	-	-
合計		6,001	100.0%	5,180	100.0%	821	15.6%

1-5. 分野別の実績②

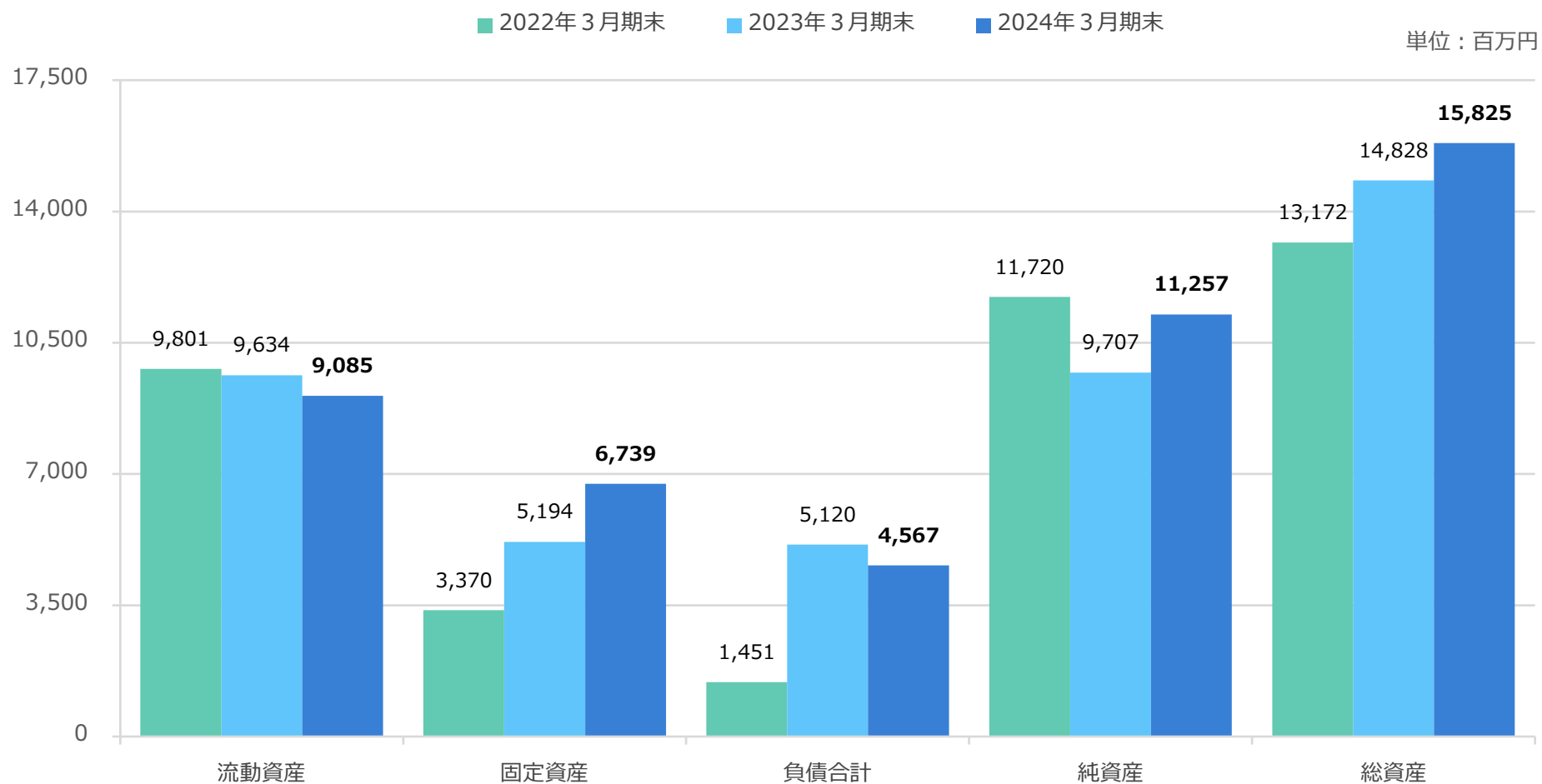


		増収増益	増収減益	減収増益	減収減益
CTI事業部		◎			
VoXT事業部		◎			
医療事業部		◎			
SDX事業部				◎	
BSR 1		◎			
海外事業部			◎ (赤字拡大)		
BDC本部					◎
連結 子会社	AMIVOICE THAI	◎ (赤字縮小)			
	速記センターつくば				◎
BSR 2					◎
AMIグループ		◎			

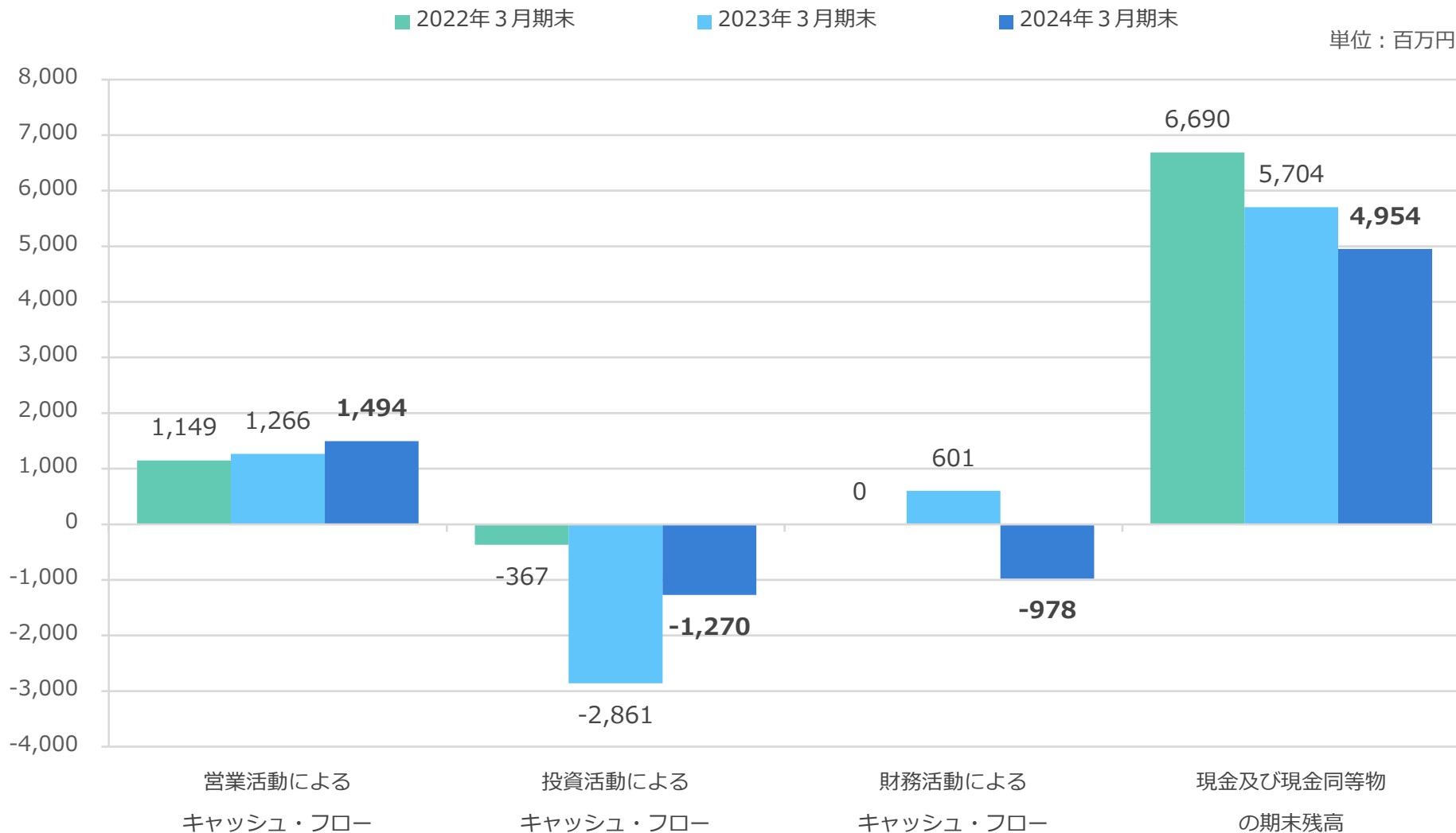
1-6. 分野別の実績③



1-7. 連結貸借対照表



1-8. キャッシュフロー計算書



1-9. 2025年3月期連結業績予想

売上高 7,000百万円 (16.6%増) ※過去最高
営業利益 1,470百万円 (7.6%増) ※最高益

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
業績予想数値	7,000	1,470	1,490	1,150	74.00円
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	6,001	1,367	1,414	1,005	64.87円

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

1-10. 配当について

配当方針

当社は、株主の皆様に対して利益還元を経営の重要事項のひとつと位置付け、当社の事業拡大に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な内部留保を勘案し、連結配当性向30%（1株当たり当期純利益の30%を1株当たりの配当金とする）を基準として、株主への利益還元に取り組むことを基本方針としております。

また、自己株式の取得につきましては、株主還元および資本効率の向上等を目的に機動的かつ弾力的に実施する方針であります。

基準日	第2四半期末	期末	合計
2023年3月期 (実績)	0.00円	16.00円	16.00円 (連結配当性向30.7%)
2024年3月期 (実績)	0.00円	19.50円	19.50円 (連結配当性向30.1%)
2025年3月期 (予想)	未定	未定	未定



2. 事業展開の概要

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸



Advanced Media, Inc.

2-1. 事業拡大への取り組み実績

注) 連結調整前

(BSR 1) 第一の成長エンジン



CTI事業 / VoXT事業
医療事業 / SDX事業

売上高

5,357百万円
前期比 18.2%増

営業利益

1,475百万円
前期比 27.7%増

(BSR 2) 第二の成長エンジン



BDC本部 / 海外事業
AMIVOICE THAI / 速記センターつくば

売上高

670百万円
前期比 1.7%減

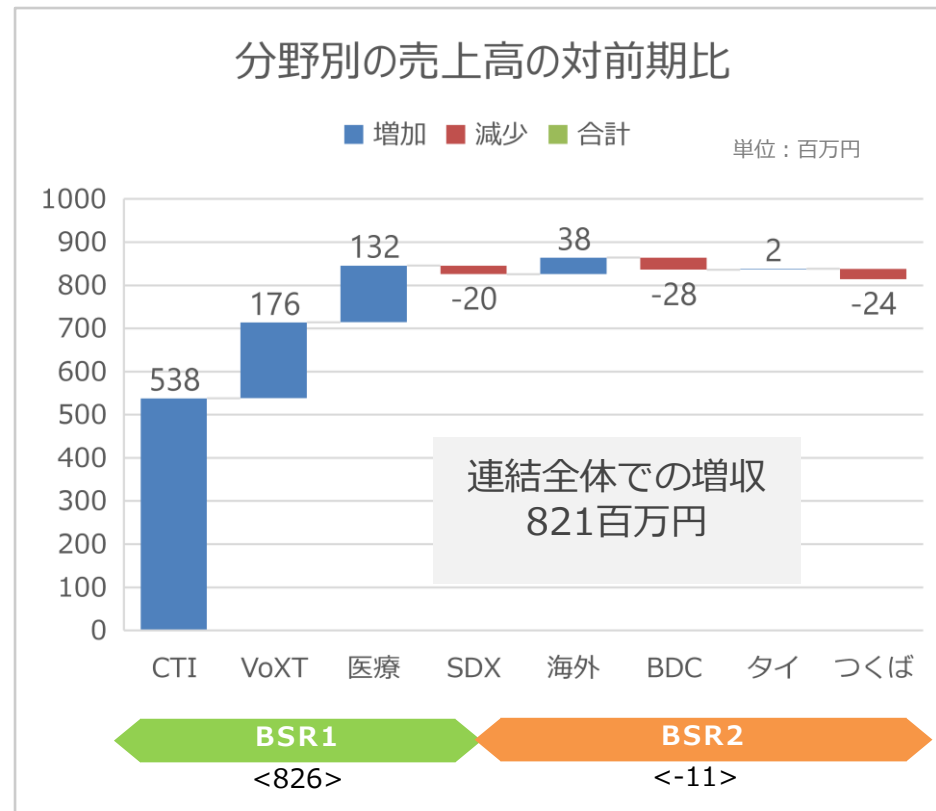
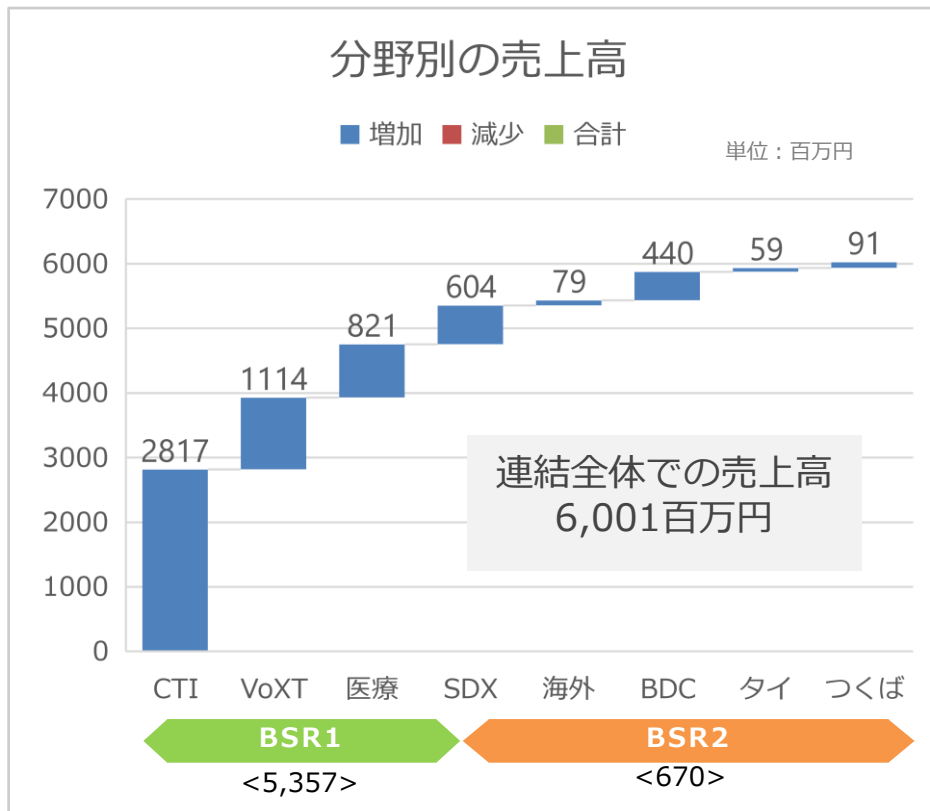
営業利益

-120百万円
赤字幅拡大

各企業における業務効率化にともなうDX推進のニーズに対して
AI音声認識AmiVoice®の各種製品が伸長
BSR展開期で取り組んだストックビジネスの売上比率の向上によって増収増益
売上高、営業利益、経常利益において過去最高を達成

2-2. 売上高の分析

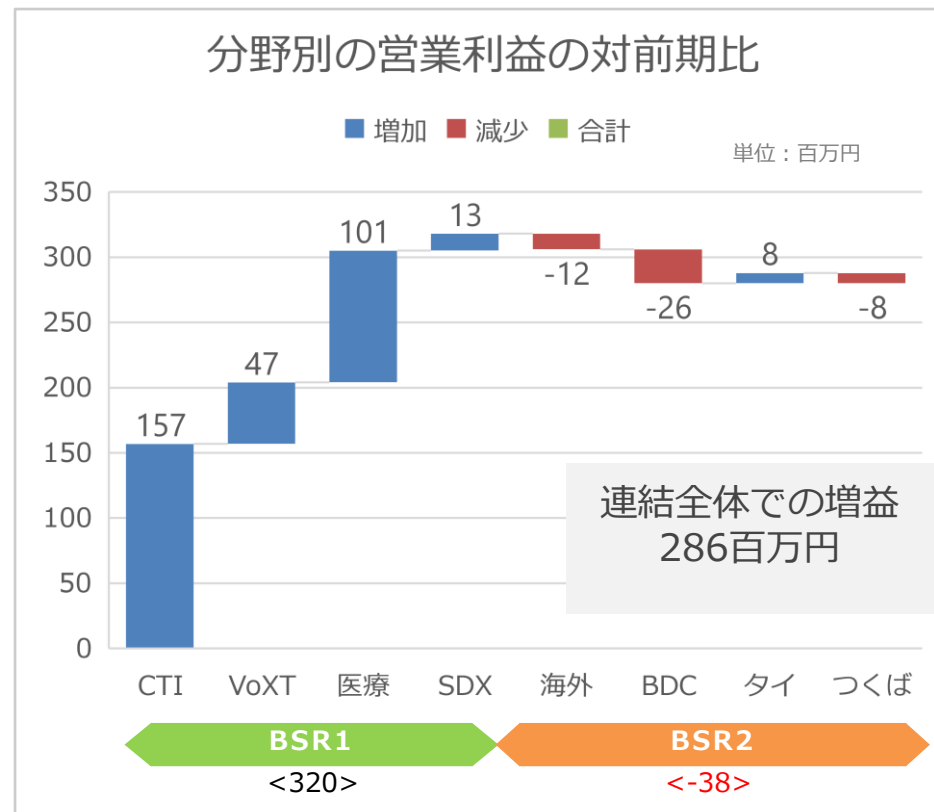
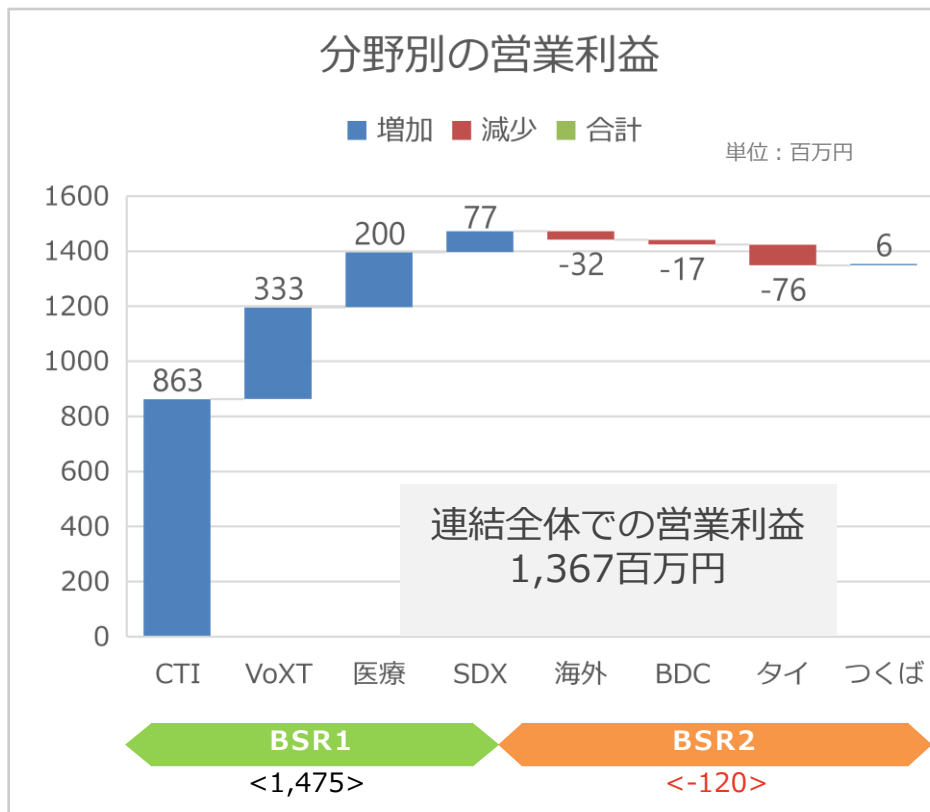
注) 連結調整前



BSR1 (第一の成長エンジン) CTI事業部、VoXT事業部、医療事業部が増収し前期比18.2%増収
BSR2 (第二の成長エンジン) 前期比1.7%減収
当社グループ全体では、前期比15.9%の増収で過去最高の売上高

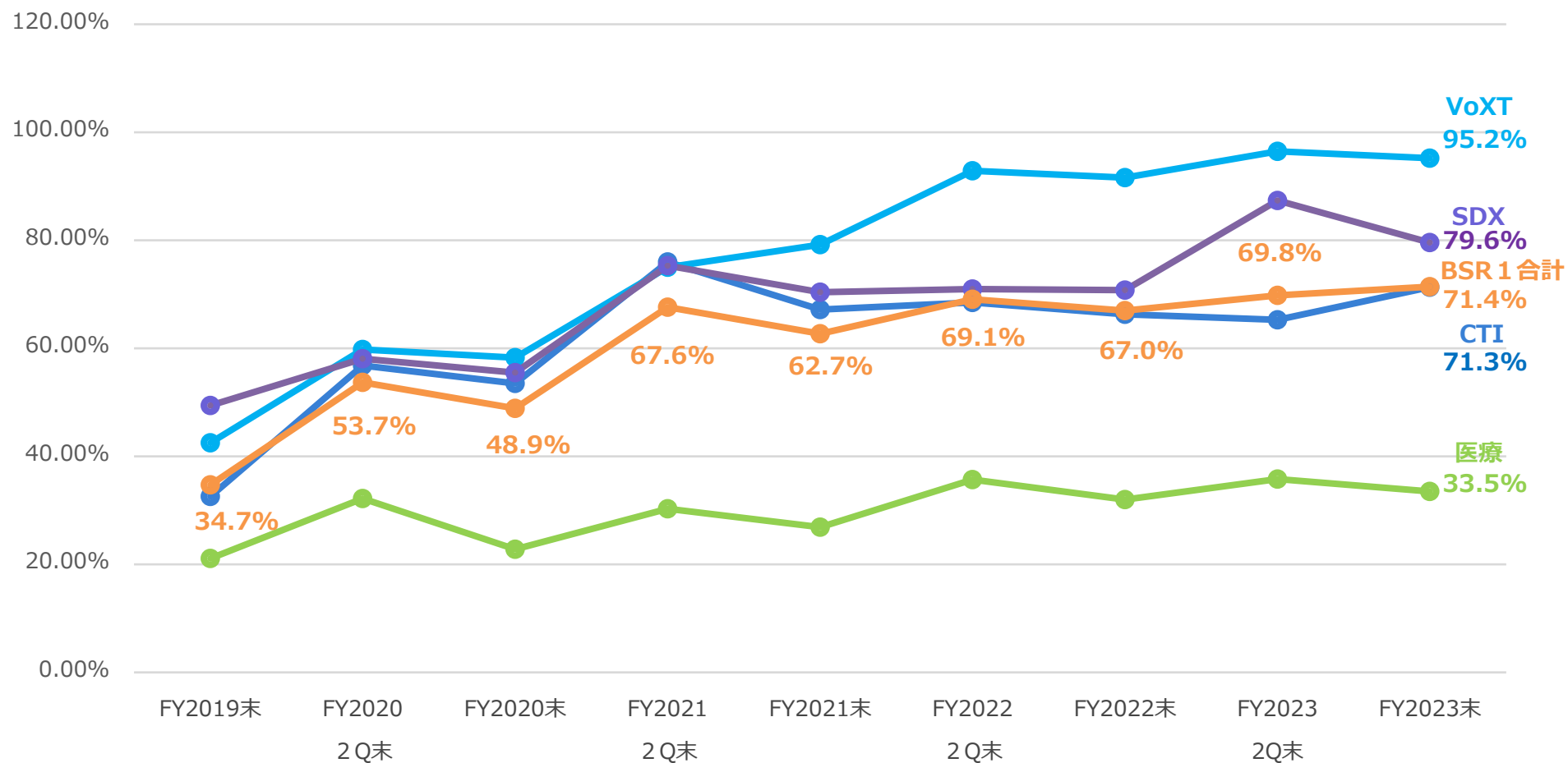
2-3. 営業利益の分析

注) 連結調整前



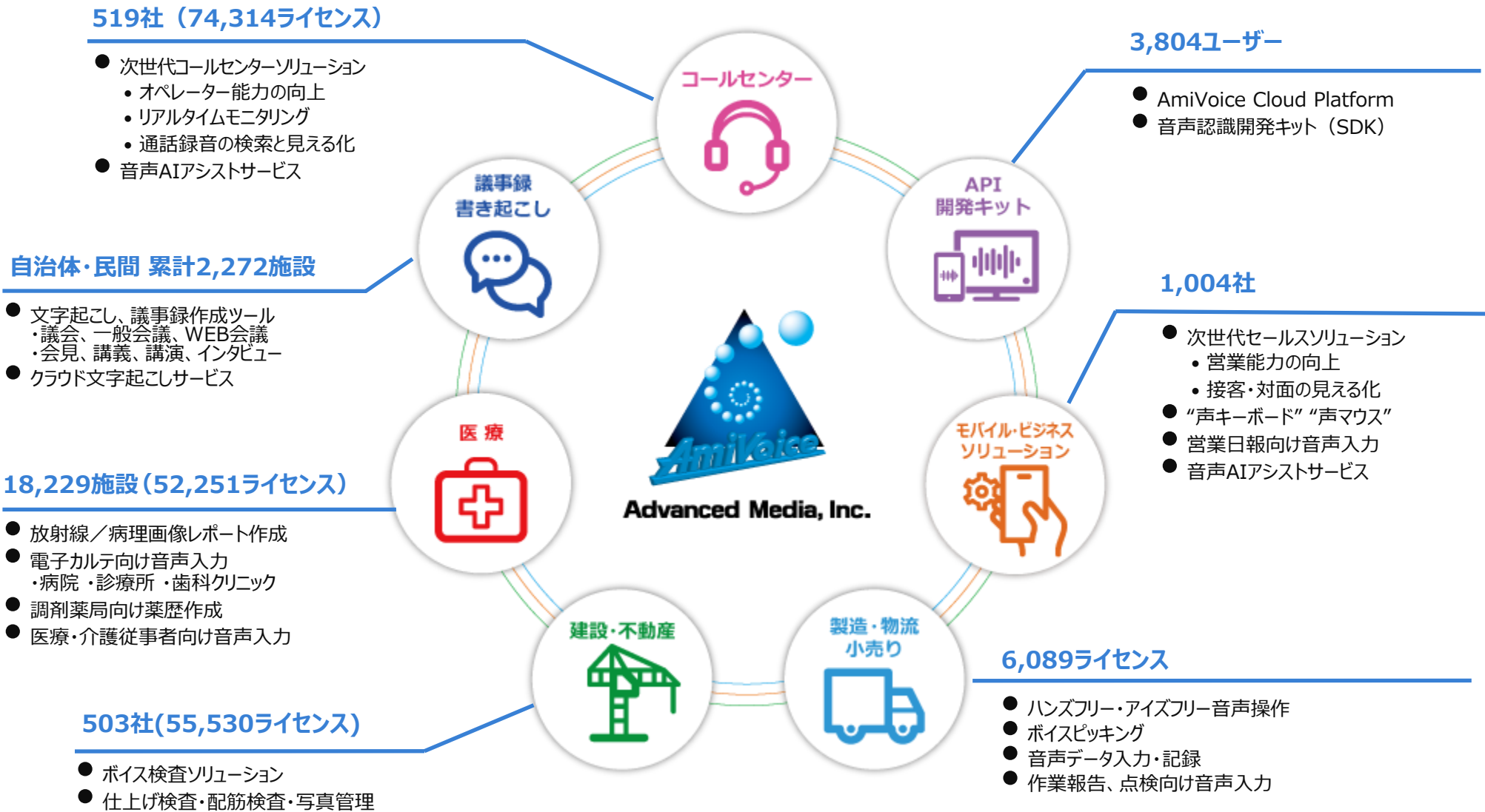
BSR1 (第一の成長エンジン) CTI事業部、VoXT事業部、医療事業部が増益し前期比27.7%増益
BSR2 (第二の成長エンジン) 赤字幅が増大
当社グループ全体では、前期比26.6%の増益で過去最高の営業利益

2-4. ストック比率の推移 (BSR1)



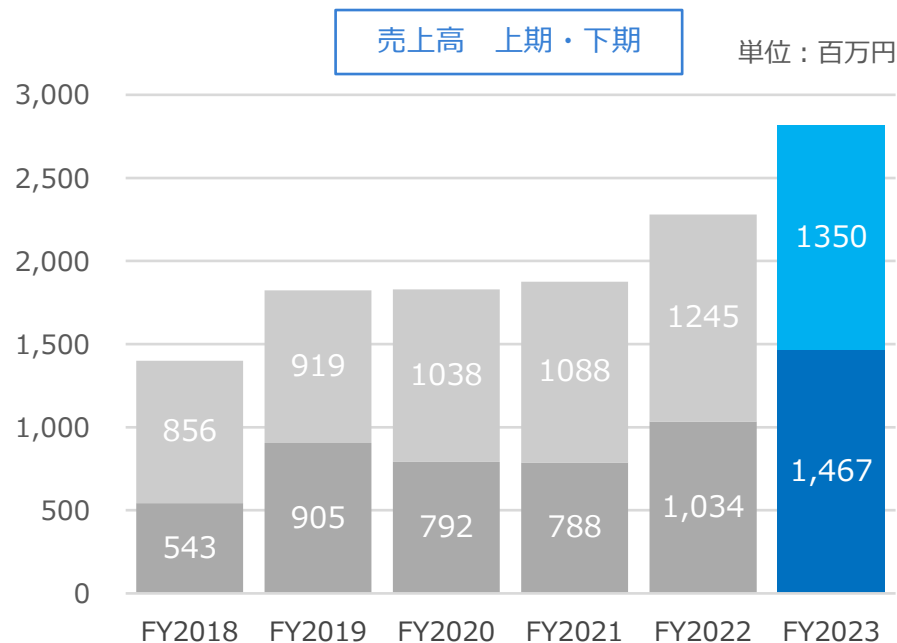
2-5. 切り拓いてきた音声認識市場

※2024年3月現在



2-6. CTI事業部 (BSR1)

- ▶ 大手SIerを中心とした販売パートナーと連携しコンタクトセンター向けAI音声認識ソリューション「**AmiVoice® Communication Suite**」の販売が好調に推移
- ▶ 「**AmiVoice® Communication Suite**」が、株式会社コムデザインが提供するコンタクトセンター向け製品とAPI連携し、ホームセンター大手の株式会社カインズのコンタクトセンターで利用が開始
- ▶ 第2四半期に大型案件を獲得し堅調にユーザー数を増やすとともにストック比率を向上させたことで増収増益
- ▶ **ストック比率：前期末66.3%→今期末71.3%** **ライセンス数（累計）：前期末66,730→今期末74,314**

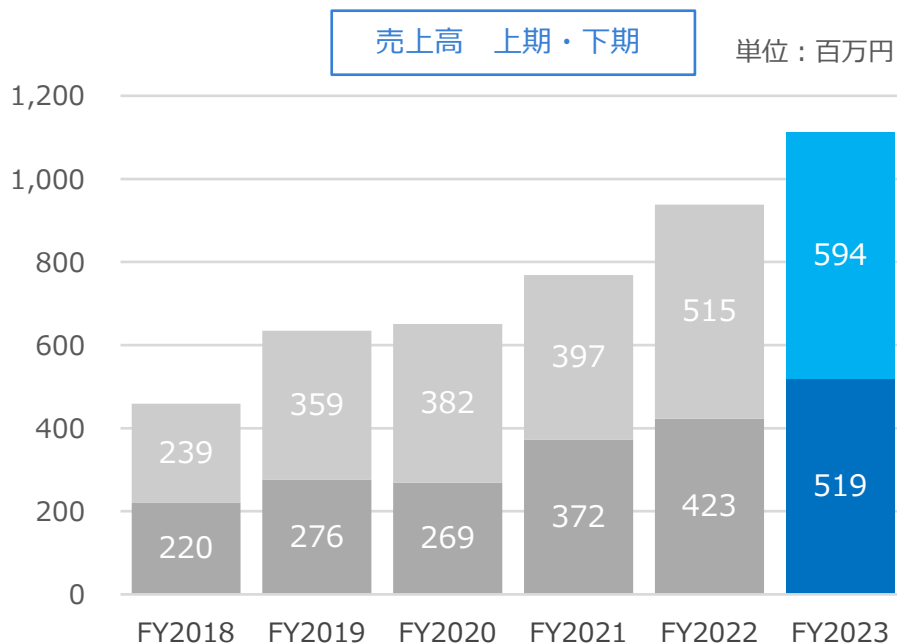


◆ パートナー/エンドユーザー企業の一例



2-7. VoXT事業部 (BSR1)

- ▶ AI音声認識**AmiVoice**[®]を活用した議事録作成・文字起こし支援アプリケーション (**ScribeAssist**) とサービス (**ProVoXT**) の需要が増大し、ユーザー数が増加
- ▶ **ScribeAssist**にMicrosoft社の「Azure OpenAI Service」を活用し自動要約を行える「AI要約 (β) powered by GPT-3.5」のユーザートライアルを進める
- ▶ 利用料徴収型の**ScribeAssist**と**ProVoXT**の主力2製品のユーザー数を増やし高ストック比率をさらに向上させ増収増益
- ▶ **ストック比率：前期末91.6%→今期末95.2%** **主力2製品のライセンス数：前期末2,792→今期末4,446**



◆ AI要約 (β) powered by GPT-3.5

プロンプト具体例

プロンプト (指示) は自由に記入可能でさまざまな用途でご利用いただけます。
下記5つのプロンプトのテンプレートもご用意しています。

- 翻訳
- 要約まとめ
- 議事録
- 社内情報
- フォーマット提案 (報告書)

VoXT 生成AI(β) Powered by GPT-3.5

※お試しください。状況により提供を中止する場合があります。

手順

- テキスト入力エリアに文章を入力する
- プロンプトに任意の指示を入力する
- ※「議事録」ボタンなどをそのまま活用することもできます。
- ※「実行」ボタンを押すと結果が出力される
- ※テキスト入力の文章で出力までの時間が変動します。

テキスト入力

Advanced Media Co., Ltd. (Headquarters: Tachibana, Tokyo, Representative Director and President: Kazuhiko Suzuki, hereinafter referred to as "Advanced Media") has developed a summarization system using the AI voice recognition AmiVoice, which has the highest domestic market share, and the large-scale language model GPT-3.5 (from Microsoft) and OpenAI. The system will be tested in Tachibana City starting in early July with the aim of early summer meeting minutes created using the AmiVoice-powered transcription system. This service was developed with the aim of accelerating digital transformation (DX) in local governments. In the future, we aim to summarize in one-stop by collaborating with the AmiVoice-powered transcription system.

The system being tested this time will summarize the question and answer sessions of the council meetings, which have been automatically transcribed by the AI voice recognition AmiVoice. (The council sessions are utilizing GPT-3.5 LLM. It is possible to minimize the need for manual corrections after summarization, thereby reducing the amount of time spent on corrections.)

プロンプト

要約まとめ 議事録 社内情報 フォーマット提案(報告書) 翻訳

与えられた英語の文を漢字にのみわかるように日本語で翻訳してください。

1. テキスト入力エリアに文章を入力する

2. プロンプトに任意の指示を入力する

3. 「実行」ボタンを押すと結果が出力される

※「議事録」ボタンなどをそのまま活用することもできます。

※テキスト入力の文章で出力までの時間が変動します。

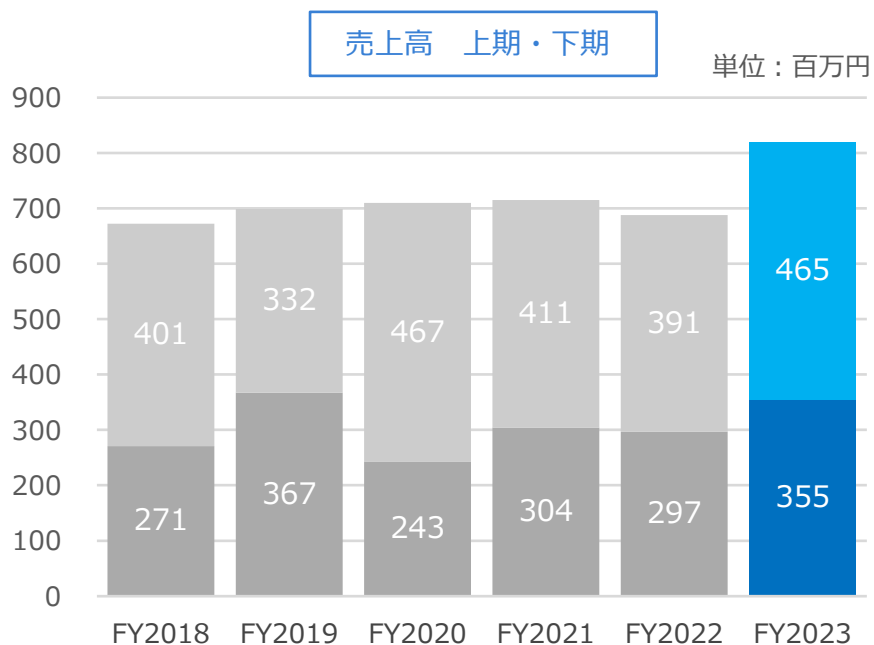
結果

Advanced Media株式会社 (本社: 東京都葛飾区、代表取締役社長: 鈴木浩之、以下Advanced Media) は、国内最大規模の音声認識システムAmiVoice、世界最大規模の自然言語処理モデルGPT-3.5を使用した要約システムを開発しました。このシステムは、AmiVoiceが提供する高精度の文字起こしシステムと連携し、議事録の作成と要約の作業を大幅に削減することが可能です。7月上旬に、Tachibana Cityで先行テストを実施いたします。本システムは、AmiVoiceが提供する高精度の文字起こしシステムと連携し、議事録の作成と要約の作業を大幅に削減することが可能です。将来的には、AmiVoiceとの連携により、議事録の作成と要約を一括で行えるシステムを開発いたします。

今回テストされるシステムは、AI音声認識AmiVoiceによって自動的に転写された議事録の質問と回答セッションを要約するものです。GPT-3.5 LLM (Large Language Model) を活用して、議事録の作成と要約の作業を大幅に削減することが可能です。7月上旬に、Tachibana Cityで先行テストを実施いたします。本システムは、AmiVoiceが提供する高精度の文字起こしシステムと連携し、議事録の作成と要約の作業を大幅に削減することが可能です。将来的には、AmiVoiceとの連携により、議事録の作成と要約を一括で行えるシステムを開発いたします。

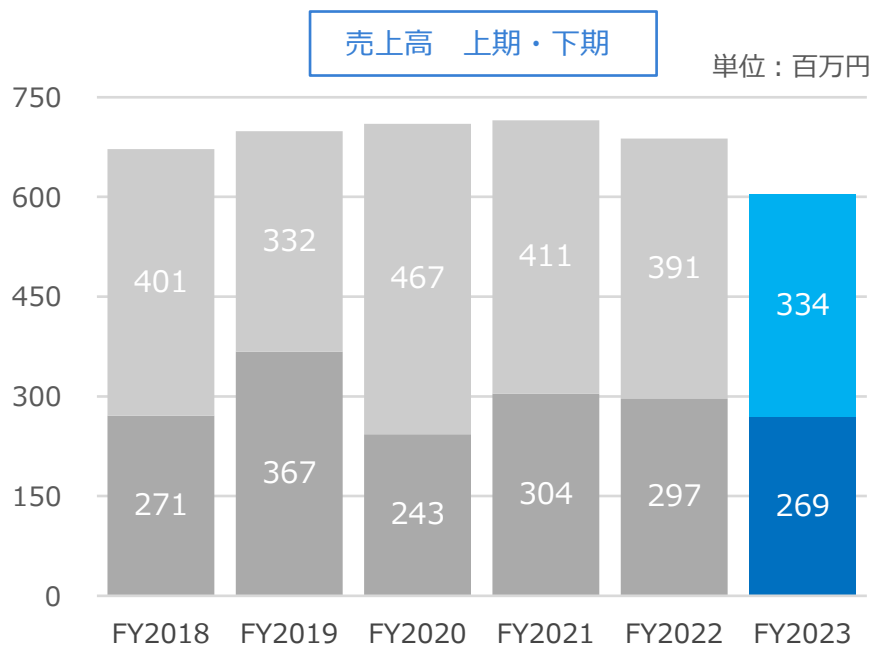
2-8. 医療事業部 (BSR1)

- ▶ 2024年4月から開始される「医師の働き方改革」で、医師の勤務時間の適正化に向けた取り組みが必要
それにともない、病院における医師や看護師、医療従事者の業務効率化へのニーズが高まり、主力製品であるAI音声入力ソフト「**AmiVoice® Ex7**」シリーズや医療向けAI音声認識ワークシェアリングサービス「**AmiVoice® iNote**」の販売が堅調に推移
- ▶ 医師や看護師、医療従事者を含む病院全体の業務効率化への提案営業に転換を進めたことや、製品販売に関して販売パートナーとの連携を進め増収増益
- ▶ **ストック比率：前期末32.0%→今期末33.5%** **ライセンス数（累計）：前期末49,398→今期末52,251**



2-9. SDX事業部（BSR1）

- ▶ AI音声認識**AmiVoice**®の領域特化型エンジンを従量利用で安価に利用可能なクラウド型の「**AmiVoice**® **Cloud Platform**（**ACP**）」の、利用企業数・利用時間数が増加
- ▶ 営業ロールプレイングによる実践的なセルフトレーニングと、AIを活用した自動採点機能などにより、営業担当者のトークスキルの向上を支援するクラウド型トレーニングプラットフォーム「**AmiVoice**® **RolePlay**」の営業活動を進める
- ▶ 「**AmiVoice**® **Cloud Platform**（**ACP**）」は大きく増収したものの、製品やサービスの選択と集中を行い事業構造の転換を図り減収増益
- ▶ **ストック比率**：前期末70.8%→今期末79.6% **API関連ユーザー数（累計）**：前期末2,870→今期末3,804



◆ **AmiVoice**® **Cloud Platform**（**ACP**）

開発者向け

シェアNo.1の音声認識エンジンを
API・SDKで提供する

AmiVoice® **Cloud Platform**



AmiVoice API



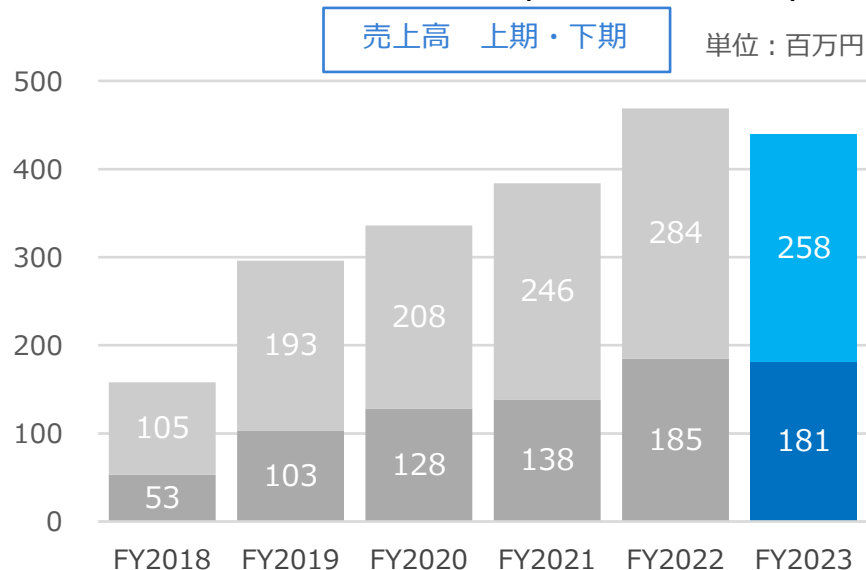
AmiVoice SDK

2-10. BDC本部・海外事業部（BSR2）

BDC本部

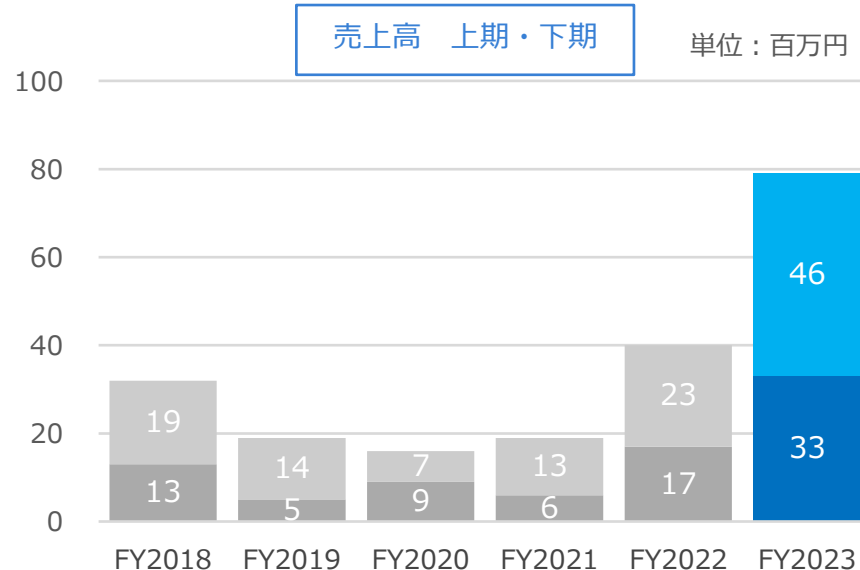
- ▶ 建設業界向け建築工程管理のプラットフォームサービス、「**AmiVoice**® スーパーインスペクションプラットフォーム（SIP）」のユーザー数が増加
- ▶ 人材サービス「AISHサービス」を拡大するために、連結子会社株式会社アミサポとの連携強化
- ▶ 主力製品・サービスは堅調に伸びたものの、受託開発などのソリューション事業を伸ばすことができず減収減益

▶ **ライセンス数（累計）：前期末44,162→今期末55,530**



海外事業部

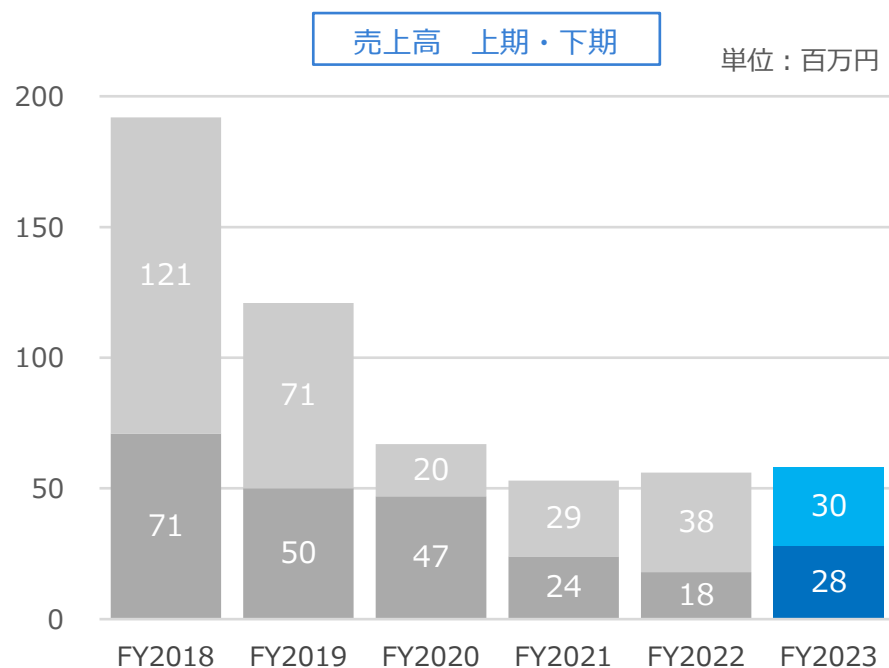
- ▶ 主要顧客との取引が拡大し増収減益



2-11. 連結子会社：AMIVOICE THAI・つくば（BSR2）

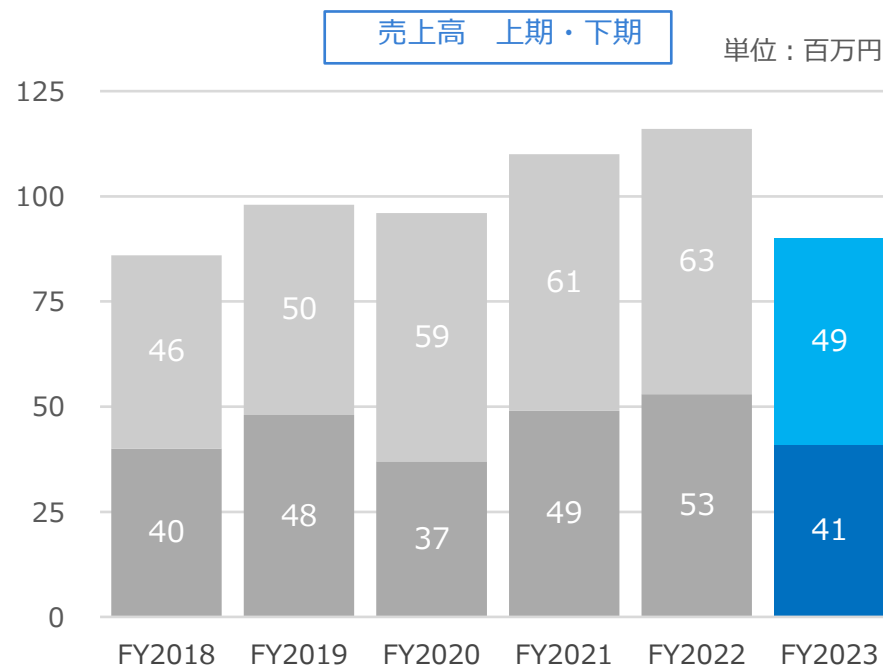
連結子会社（AMIVOICE THAI）

- ▶ 事業の再構築とコスト削減を進めながら、主要顧客に対する案件獲得を進めたため、ほぼ前年同期並み



連結子会社（つくば）

- ▶ 自治体向け・裁判所向け・民間向け案件の受注獲得等を進めたものの、裁判所向け案件が落ち込み減収減益





3. 今後の事業展開

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸



Advanced Media, Inc.

2025年3月期の目標値 売上高7,000百万円 営業利益1,470百万円

さらなるストックビジネスの拡大とユーザー数の増大を進める

- ✓ 販売パートナーの強化
- ✓ 製品やサービスのプラットフォーム化

ユーザー数の効率的で、かつ、効果的な増大

- ✓ 開発パートナーの強化

API・SDKなどを介した領域特化の各AI音声認識アミボイスエンジンのユーザー数の増大

- ✓ 各種製品と生成AIとの連携

AI音声認識アミボイスにより機能を向上させたAI対話などの分野を強化

AI音声認識アミボイスの製品やサービス（アミボイスAIパートナー^注を含む）を業務に利用することで、作業時間の短縮などの仕事の効率化ばかりでなくパートナー（相棒）の存在による仕事の快適化をも可能とし仕事に声を使うことがアタリマエとなる「仕事における新たな日常**」の社会への浸透を目指す**

注) アミボイスAIパートナーとは、声によりスマホのフリック入力を助けてくれるスピーチボード[®]、PCのキーボード操作を助けてくれる声キーボード[®]、PCのマウス操作を助けてくれる声マウス[®]のこと。ユーザー自らも作成可能な音声コマンドを適時、適所で喋ることで効能を発揮させることができる。

3-2. 中期目標

「新たな日常を」創る！

BSR拡大期

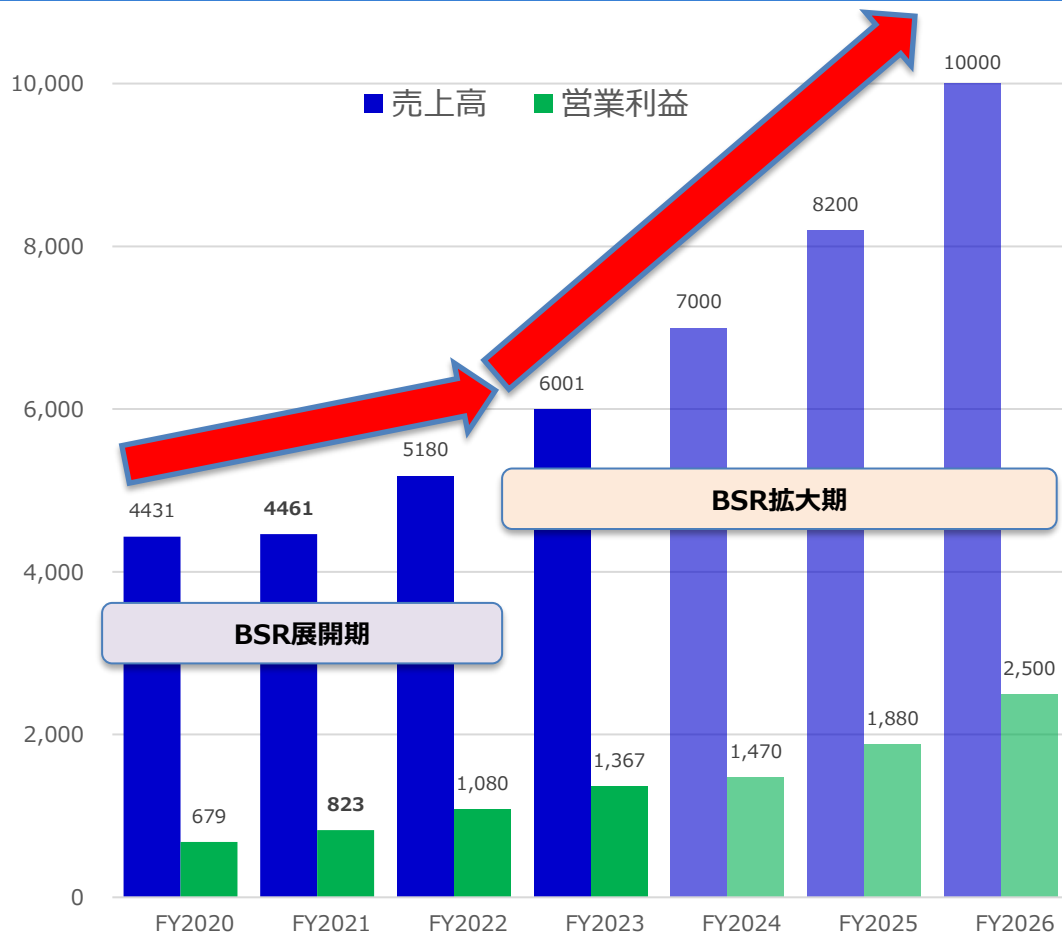
「AmiVoice Next」

(2024年3月期から2027年3月期)

2027年3月期の目標値

売上高で100億円

営業利益率25%



3-3. BSR拡大と「AmiVoice Next」



<AmiVoice Next> による

BSR拡大

FY2023~FY2026

BSR展開期

FY2020~FY2022

BSR導入期

FY2017~FY2019

アミボイスがアタリマエとなる「新たな日常」を創る

- 新たなイノベーション（アミボイスAIパートナーとUPVセールスアシスト※）
- 製品やサービスの目的特化プラットフォーム化（効果的なユーザー獲得）
- パートナーとの連携強化（効率的なユーザー獲得）

- サービスビジネスの市場導入 & 展開
ACP (AmiVoice Cloud Platform) & ACS (AmiVoice Cloud Service)

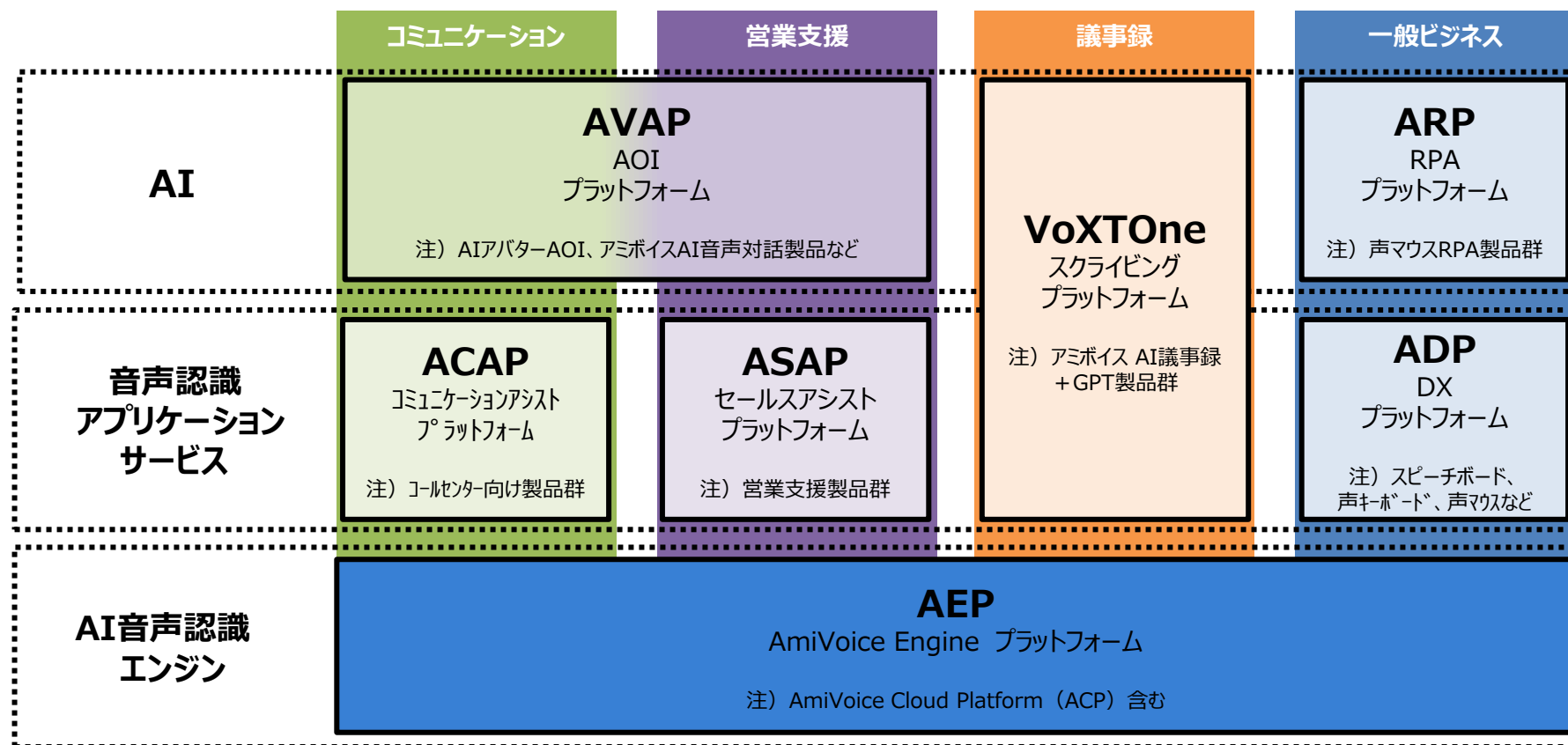
- フロービジネスの拡大
プロダクト販売 & ソリューションビジネス

※) UPV**セールスアシストとは企業のオウンドメディア・Webサイトに動画を活用した商談獲得機能を付与できるサービス。

※※) UPVとはユーザー選好型表示のこと。(User Preference Viewer)

3-4. プラットフォーム化によるビジネス拡大

既存・新規アプリ/サービスの目的特化プラットフォーム化によるビジネス拡大



3-5. 新製品と新サービスの市場導入から展開へ

新たなイノベーションによる幅広いビジネスシーンとユーザーへの拡大

アミボイスAIパートナー（AAP）は以下を特長とする。

- ① AI・相棒（A）：学び・教え教えられ
- ② アンビエント（A）：内蔵不要・仕事の環境に共存
- ③ パーソナライズ（P）：個別に適時・適所で活用

★印は特許取得済みを表す

リスキリング市場への導入も！

アミボイスAIパートナー

★UPVセールスアシスト

企業のオウンドメディア・Webサイトに面談獲得機能を付与できるサービス

★声マウス®・RPA

バッチ型音声プロンプトによる
自動処理

声マウス®・プレゼンアシスト (VMPA)

PC SNEアプリ/サービス

★声マウス® (VM)

PC SNEアプリ/サービス

声キーボード® (VK)

PC SNEアプリ/サービス

スピーチボード® (SB)

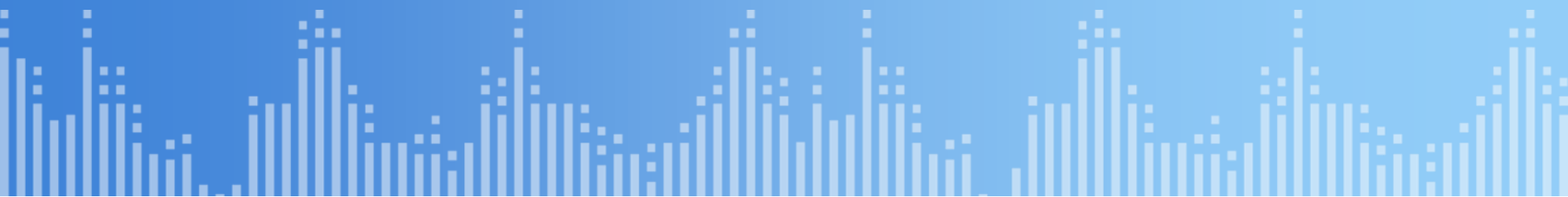
スマホ SCEアプリ/サービス

★課金サーバー サブスクを従量型徴収に変更

SCAサーバー (Specific Cloud Applications Server)

SNAオンプレサーバー (Specific Native Applications on On-premise Server)

補足資料





Advanced Media, Inc.
株式会社アドバンスト・メディア

設立	1997年12月10日
資本金	69億3,031万円
発行株式数	18,392,724株
上場市場	東京証券取引所グロース市場（3773）
所在地	<ul style="list-style-type: none">■ 本社 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F■ 大阪支社 大阪府大阪市西区立売堀1-3-11 ダイタイムビル5階■ 札幌営業所 北海道札幌市中央区大通西15-1-11 北日ビル第2 大通 4 階405■ 名古屋営業所 愛知県名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル302■ 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル 5 F
代表	代表取締役会長兼社長 鈴木清幸
従業員数	社員数 単体：223名（平均年齢37.3歳） 連結：248名

製品・サービス内容（BSR1）

	主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR1	CTI事業部 AmiVoice Communication Suite AmiVoice CQM Assist AmiVoice ISR Studio AmiVoice TextStream	コンタクトセンター	通話の全文リアルタイムテキスト化、管理者による複数通話同時モニタリング、感情解析などで対応品質向上を支援
	VoXT事業部 AmiVoice ScribeAssist ProVoXT/ProVoXT for LGWAN CyberScribe	地方自治体、 各種民間企業	会議や講演の音声を自動テキスト化し、自治体・民間企業のRPA化を促進する音声認識文字起こしサービスを提供
	医療事業部 AmiVoice Ex7 AmiVoice iNote/iNote Lite AmiVoice CLx	病院、診療所、 放射線科、調剤薬局	電子カルテや読影レポートなど、各種医療文書の作成を音声認識で効率化し、医療現場の働き方改革に貢献
	SDX事業部 AmiVoice Cloud Platform AmiVoice Keyboard AmiVoice SF-CMS AmiVoice RolePlay AmiVoice VK/VM AmiVoice UPV	製造・物流・金融・製薬等、 各種民間企業	音声認識機能をWebサイトやアプリケーションに実装するためのAPI開発ツール

製品・サービス内容（BSR 2）



		主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR 2 連結子会社	海外事業部	台湾、中国向け AmiVoice Cloud Platform	アジア圏の企業	台湾・香港・中国企業向け、音声認識APIの提供
	BDC本部	AmiVoice スーパーインスペクション プラットフォーム	建設・不動産業	建設現場における検査結果をはじめ、建築工程管理を支援する音声認識ソリューションを提供
	AMIVOICE THAI	タイ語版 AmiVoice Communication Suite	タイ現地の コンタクトセンター	自社開発のタイ語音声認識エンジンを活かした音声認識IVRや、コンタクトセンター向けソリューションをタイ全土に提供
	速記センター つくば	書き起こし・議事録作成業務	地方自治体、 裁判所	自治体を中心に会議議事録作成を受託し、音声の書き起こし業務を提供
	アミサポ	建物品質検査サービス AmiVoice スーパースクライバー	建設・不動産業	AI音声認識を活用したアプリケーションを使いこなし「仕上げ検査」や「配筋検査」、議事録作成代行業務等を請け負う人材を提供

音声認識 No.1

※出典：ecarlate 「音声認識市場動向 2024」 音声認識ソフトウェア / クラウドサービス市場



※出典：合同会社 ecarlate 「音声認識市場動向 2024」



BRAND MESSAGE

音声認識で
つくりたい
未来へ

もしも、人とキカイが
自然な会話でつながる未来を
実現できるなら。

AI音声認識 国内シェアNo.1の
「AmiVoice®」があれば、
そんな楽しい世界だって、
きっと夢ではありません。

音声認識の力で、
ワクワクできる未来をあたりまえに。
私たちは、アドバンスト・メディアです。

AI音声認識 国内シェアNo.1*

AmiVoice®